施工説明書

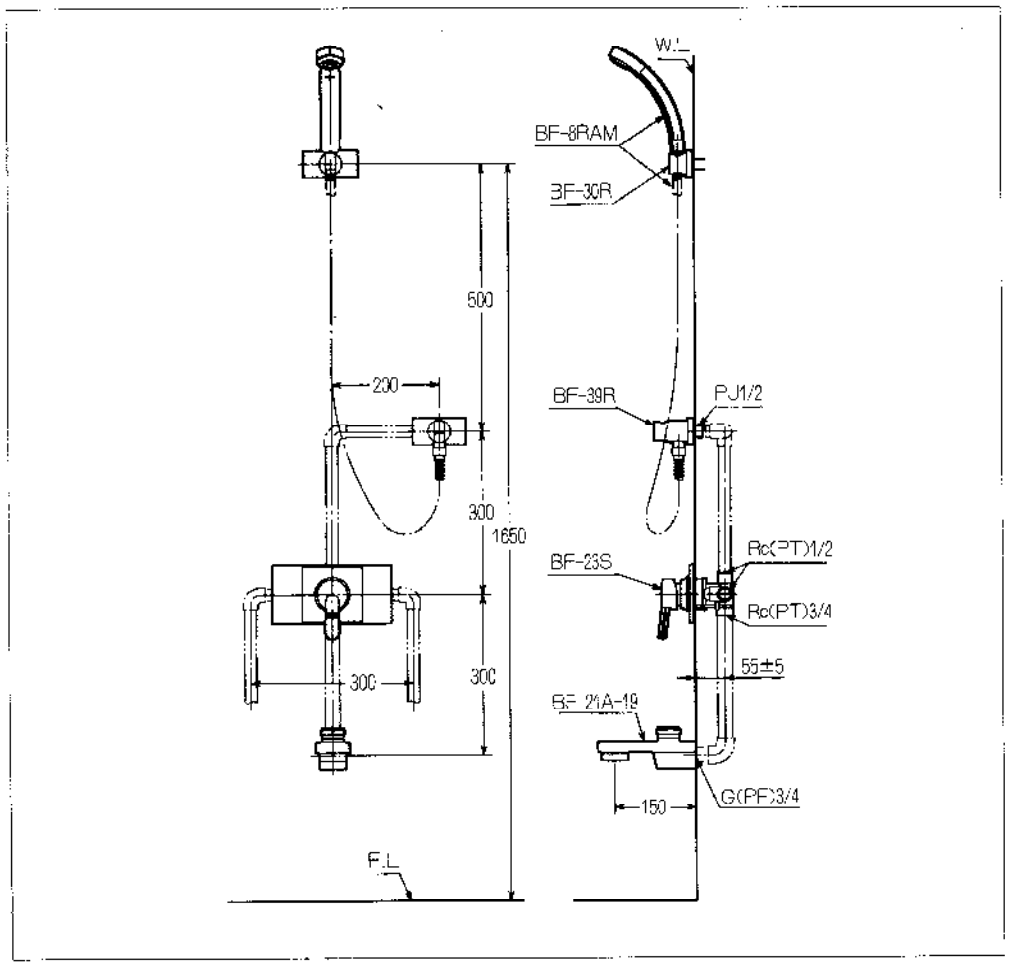
INAX

埋込型シングルレバー混合水栓

BF-23S

商品の機能が100%発揮されるよう、本説明書の内容を十分ご理解のうえ正しく施工してください。
なお施工完了後、この施工説明書を同梱の「ご愛用フォルダー」に入れてお客さまにお渡しください。

●施工完了図



※シャワーバスセットの例を示します。

●安全上のご注意

●施工前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
●施工完了後、正常に作動することを確認するとともに、取扱説明書にそってお客さまに使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
●この施工説明書は、取扱説明書と共にお客さまで保管頂くように依頼してください。

⚠ 注 意

湯水を逆に配管しないでください。
※水を出そうとしても、湯が出てヤケドをすることがあります。

●使用条件

●使用水圧
(1)給水・給湯圧力…0.05～0.59MPa{0.5～6kgf/㎠}
※圧力が0.59MPa{6kgf/㎠}を超える場合は減圧弁で減圧してください。
(2)適正圧力…0.10～0.49MPa{1～5kgf/㎠}
●給湯に蒸気は使用できません。
●ガス給湯器を使用する場合は、給湯能力、必要水圧等の制約があります。詳しくは当社にお問い合わせください。

●施工前のご注意

●給水は上水道に接続してください。
※温泉水など異物を多く含む水には使用できません。
●給水配管が右側、給湯配管が左側に配管されていることを確かめてください。
※逆配管では表示通りに湯が出ません。
●給湯配管はできるだけ短くし、必ず保温材を巻いてください。
●商品の表面には直接工具を掛けないでください。
※工具を掛ける場合には、必ず商品に布等をあてて保護してください。
●開梱、取付けの際には商品の表面にキズを付けないように十分注意してください。
●必ず配管中の異物を完全に洗い流してください。

●施工方法

1．取付位置の決定
※図1、図2の寸法を参考にしてください。
※特に埋込み深さ(55±5)には注意してください。
※施工完了図以外のセットの場合は、仕様図を請求してください。

図1

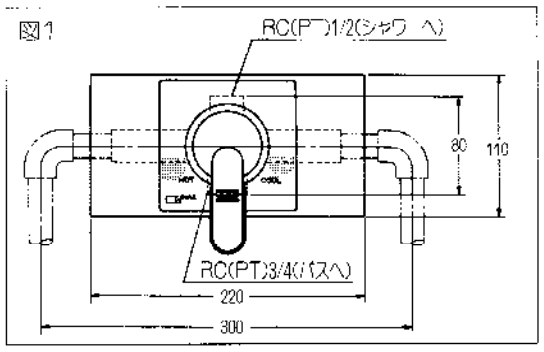
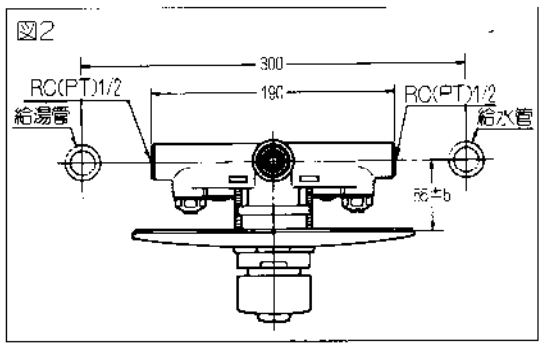


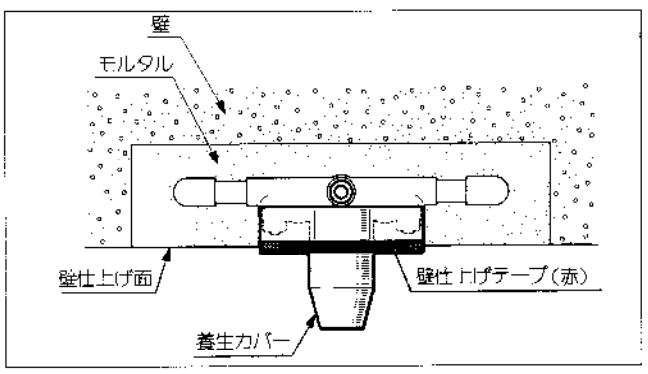
図2



2．配管内の清掃
器具を取り付ける前に必ず配管内のゴミ、砂等を洗い流します。

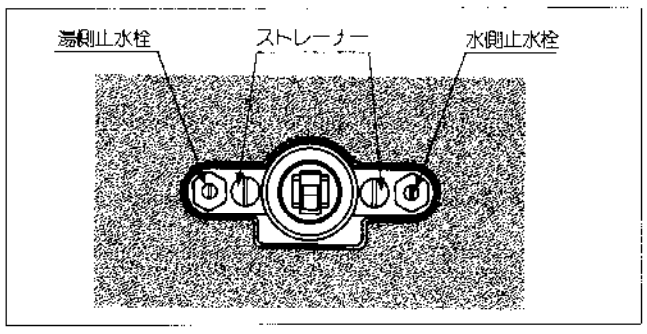
3．配管接続部の漏水点検
埋戻しする時は、埋戻し前に埋込み配管部の漏れの有無を確認します。

4．埋戻しと壁仕上げ
養生カバーをつけたまま、埋戻しと壁仕上げをします。
※壁仕上げは養生カバーの仕上げ範囲（赤テープ範囲：タイルを含めた最終仕上がり面）に仕上げてください。

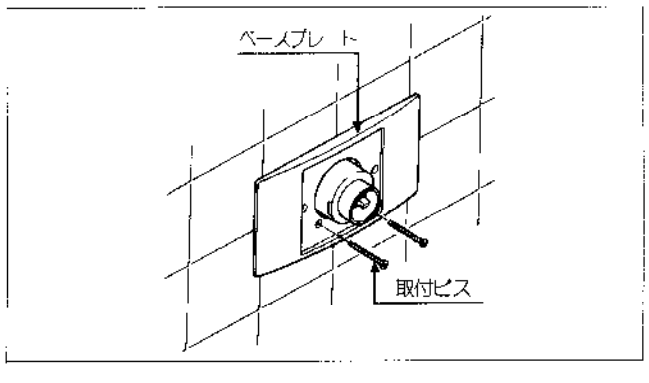


5．養生カバーの取外し
取付ビス(2本)を外し、養生カバーをゆすりながら外します。

6．通水とストレーナーの掃除
ストレーナーが詰まると、吐水量が十分でなかったり温度調節ができない等、十分な機能が発揮されません。器具試運転の後、必ずストレーナーの掃除をしてください。



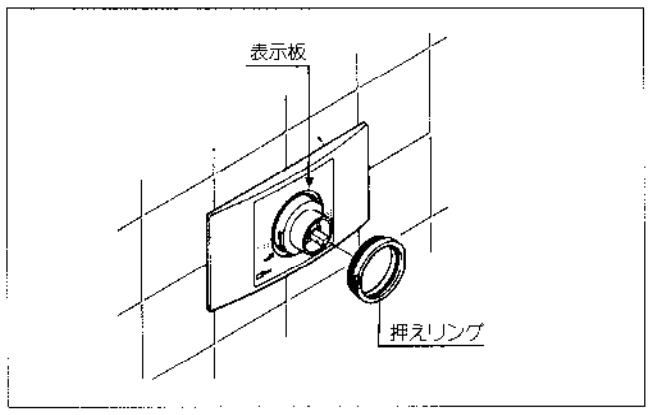
7．表示板の取付け
(1)同梱のベースプレートを取付ビスで器具に取り付けます。
※このとき、あまり強く取付ビスを締め込むと、ベースプレートがそり返ることがありますので注意してください。
※タイル壁の場合は、目地とプレートの間のすき間をなくすため、目地の凹部を埋めてから取り付けてください。



株式会社INAX

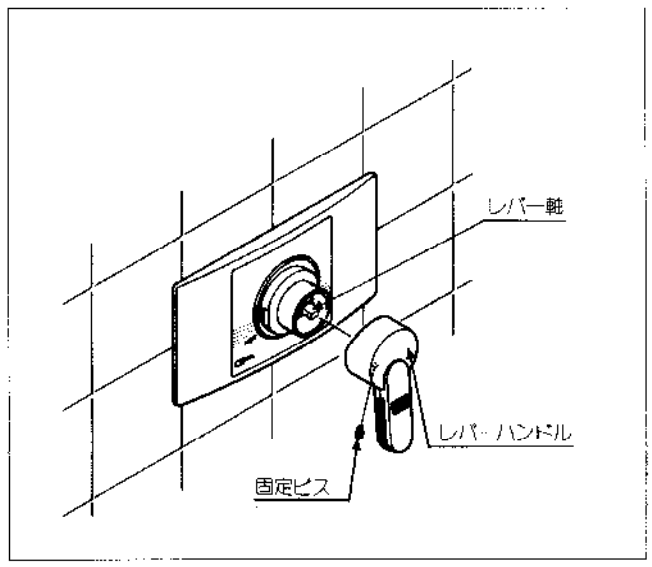
本社 ☎0569-35-2700
横浜支社 ☎045-242-1710
甲信支社 ☎0263-36-2166
京滋支社 ☎075-222-1794
札幌支社 ☎011-271-1701
千葉支社 ☎043-227-8171
名古屋支社 ☎052-201-1717
広島支社 ☎082-223-1710
東北支社 ☎022-263-1710
埼玉支社 ☎046-668-1177
静岡支社 ☎054-251-1710
四国支社 ☎0878-21-1701
東京支社 ☎03-5541-7111
東関東支社 ☎0286-37-3378
北陸支社 ☎0762-64-1710
福岡支社 ☎092-471-1710
西東京支社 ☎0425-27-3341
関越支社 ☎0273-27-1793
大阪支社 ☎ 06-539-3500
南九州支社 ☎096-322-1794

⑵表示板を押えリングでベースプレートに固定します。



8. レバーハンドルの取付け

レバーハンドルを固定ビスでレバー軸に取り付けます。



●施工後の調節

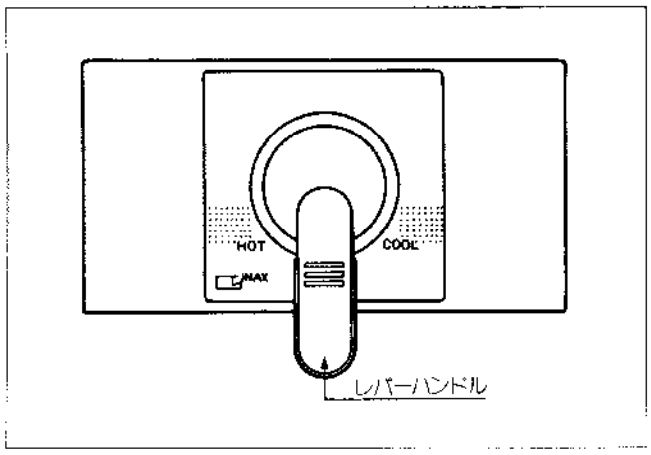
●ストレーナーの掃除

ストレーナーのゴミ詰まりは機能を低下させます。取付後は必ずストレーナーを点検、清掃してください。

●温度調節

湯と水に圧力差があると、温度調節がむつかしくなります。
下記により器具の止水栓で温度調節をしてください。

⑴ストレーナーのゴミ詰まりがないことを確認します。
⑵低い圧力側の止水栓を全開にします。
⑶レバーハンドルを中央にしたとき、シャワー温度が適温となるように高い圧力側の止水栓を絞ります。



●流量調節

圧力が高く、量が多すぎる場合は、湯・水両側の止水栓を絞って適正流量にしてください。

●引渡前の確認

引渡前および故障時の点検は以下の要領で行ってください。

●故障と点検

※点検箇所は下図を参照してください。

現　　象	点 検 内 容	点検箇所	処　　置
流量が少ない	圧力は十分か？		「使用条件」の項を参照。
	止水栓は十分開いているか？	①	止水栓を十分開く。
	ゴミ詰まりはないか？	②	ゴミ等を水で洗い流す。
水が止まらない	キズ、ゴミかみはないか？	③	ゴミ等を水で洗い流し、キズがあれば部品を交換する。
	緩んでいないか？	④	ビスをしっかりと締める。
希望の温度が得られない	ゴミ詰まりはないか？	②	ゴミ等を水で洗い流す。